

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年10月31日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東
 コード番号 7600 URL http://www.jmdm.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男
 問合せ先責任者(役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,396	3.6	861	24.4	757	27.0	480	44.0
28年3月期第2四半期	6,172	16.0	691	40.5	596	47.2	333	54.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 171百万円(△48.9%) 28年3月期第2四半期 334百万円(△8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	18.15	—
28年3月期第2四半期	12.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	19,902	11,291	56.7
28年3月期	20,132	11,330	56.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,278百万円 28年3月期 11,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	0.00			
29年3月期(予想)			—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	7.5	1,800	5.4	1,650	7.4	1,000	24.9	37.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	26,475,880株	28年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	77,097株	28年3月期	14,609株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	26,452,308株	28年3月期2Q	26,461,341株

(注)平成29年3月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式62,400株を含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成28年11月10日(木)……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業集団の当第2四半期連結累計期間における売上高は6,396百万円（前年同四半期比223百万円増、同3.6%増）、営業利益861百万円（前年同四半期比169百万円増、同24.4%増）、経常利益757百万円（前年同四半期比160百万円増、同27.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益480百万円（前年同四半期比146百万円増、同44.0%増）となりました。

主な要因は次のとおりであります。

売上高は、日本国内において平成28年4月に償還価格の引下げが行われましたが、米国子会社Ortho Development Corporation（以下「ODEV社」）製製品の売上が堅調に推移したことから、前年同四半期比3.6%増の6,396百万円と伸張しました。米国においても新製品「Alpine Hip System」等の人工関節製品の売上が堅調に推移し、外部顧客への売上高はUSドルでは前年同四半期比15.5%増となりましたが、円高の影響により円換算後は前年同四半期比1.4%増の2,179百万円となりました。その結果、自社製品売上高比率が87.3%（前年同四半期は85.0%）に上昇したことで円高等の影響により、売上原価率は27.9%（前年同四半期は29.0%）となりました。

人工関節分野は、ODEV社製人工関節製品「オペーションヒップシステム」の売上が引き続き堅調に推移したことにより、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比8.0%増（日本国内12.4%増、米国4.1%増）の4,179百万円と伸張しました。

骨接合材料分野は、「MDMプリマヒップスクリューシステム」の売上高が順調に推移したことなどから、日本国内の売上高は前年同四半期比3.0%増の1,339百万円となりました。

脊椎固定器具分野は、日本国内においてODEV社製脊椎固定器具「IBIS スパイナルシステム」の売上が堅調に推移しましたが、米国において売上が減少したため、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比3.4%減（日本国内4.3%増、米国49.1%減）の728百万円となりました。

販売費及び一般管理費合計は、ODEV社の販売促進費の増加等により、前年同四半期比1.7%増の3,751百万円となりましたが、売上高販管費率は58.7%（前年同四半期は59.8%）となりました。

営業利益は、売上高の増加及び売上高販管費率の改善により、861百万円（前年同四半期比24.4%増）となりました。

経常利益は、営業外収益として1百万円を計上し、営業外費用として、支払利息57百万円など105百万円を計上した結果、757百万円（前年同四半期比27.0%増）となりました。

特別損益は、医療工具など固定資産除却損36百万円を特別損失として計上しました。

その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は480百万円（前年同四半期比44.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

売上高は4,216百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益は383百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。

②米国

売上高は3,556百万円（前年同四半期比8.1%減）、営業利益は377百万円（前年同四半期比7.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ230百万円減少し、19,902百万円となりました。主な減少は、受取手形及び売掛金347百万円、工具、器具及び備品245百万円であり、主な増加は、現金及び預金332百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ190百万円減少し、8,611百万円となりました。主な減少は、短期借入金296百万円、長期借入金296百万円であり、主な増加は、支払手形及び買掛金210百万円、リース債務（長期）136百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ39百万円減少し、11,291百万円となりました。主な減少は、為替換算調整勘定266百万円であり、主な増加は、利益剰余金321百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月28日に開示いたしました当期における通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,870,076	2,202,209
受取手形及び売掛金	3,258,382	2,910,425
商品及び製品	5,116,992	5,267,028
仕掛品	290,861	282,506
原材料及び貯蔵品	1,056,385	1,128,595
繰延税金資産	488,437	481,656
その他	358,955	235,367
貸倒引当金	△10,595	△9,203
流動資産合計	12,429,495	12,498,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	670,967	633,557
機械装置及び運搬具(純額)	224,893	200,796
工具、器具及び備品(純額)	3,789,770	3,544,156
土地	2,160,393	2,157,489
その他	4,705	28,834
有形固定資産合計	6,850,730	6,564,833
無形固定資産	113,080	100,755
投資その他の資産		
繰延税金資産	671,118	667,728
その他	68,582	70,607
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	739,683	738,319
固定資産合計	7,703,494	7,403,908
資産合計	20,132,990	19,902,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	609,927	820,536
短期借入金	3,834,823	3,538,612
リース債務	63,301	93,418
未払法人税等	129,293	165,128
未払費用	281,451	268,239
未払金	161,578	99,828
割賦未払金	240,181	243,781
賞与引当金	166,229	137,633
役員賞与引当金	31,464	34,353
その他	55,903	208,622
流動負債合計	5,574,153	5,610,154
固定負債		
長期借入金	1,811,368	1,515,324
リース債務	100,968	237,749
退職給付に係る負債	671,338	697,229
資産除去債務	21,469	21,644
長期末払金	420	420
長期割賦未払金	359,468	236,670
長期預り金	3,500	3,500
繰延税金負債	259,706	288,781
固定負債合計	3,228,238	3,001,320
負債合計	8,802,391	8,611,474
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	5,393,670	5,715,082
自己株式	△26,280	△78,281
株主資本合計	10,956,348	11,225,759
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△31,155	△81,004
為替換算調整勘定	497,845	231,481
退職給付に係る調整累計額	△105,777	△98,181
その他の包括利益累計額合計	360,912	52,295
非支配株主持分	13,337	12,965
純資産合計	11,330,598	11,291,020
負債純資産合計	20,132,990	19,902,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,172,956	6,396,050
売上原価	1,791,862	1,783,165
売上総利益	4,381,094	4,612,885
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	55,930	115,088
販売促進費	106,933	123,352
広告宣伝費	40,087	38,149
給料及び手当	1,181,235	1,197,420
退職給付費用	36,642	38,672
法定福利費	112,736	118,773
福利厚生費	64,582	72,153
貸倒引当金繰入額	△1,253	△1,393
旅費及び交通費	123,527	126,518
減価償却費	378,156	401,102
租税公課	75,475	69,176
研究開発費	218,764	220,122
支払手数料	729,251	696,161
その他	567,103	536,503
販売費及び一般管理費合計	3,689,174	3,751,802
営業利益	691,919	861,082
営業外収益		
受取利息	164	112
受取手数料	5,113	—
その他	3,375	1,704
営業外収益合計	8,653	1,817
営業外費用		
支払利息	70,643	57,020
手形売却損	425	624
為替差損	10,052	36,915
シンジケートローン手数料	20,262	5,820
その他	2,488	4,902
営業外費用合計	103,872	105,283
経常利益	596,700	757,615
特別損失		
固定資産除却損	110,027	36,709
特別損失合計	110,027	36,709
税金等調整前四半期純利益	486,673	720,905
法人税、住民税及び事業税	142,548	172,767
法人税等調整額	8,310	68,330
法人税等合計	150,859	241,098
四半期純利益	335,813	479,807
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,407	△371
親会社株主に帰属する四半期純利益	333,405	480,179

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	335,813	479,807
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△14,637	△49,848
為替換算調整勘定	6,527	△266,364
退職給付に係る調整額	7,013	7,595
その他の包括利益合計	△1,096	△308,617
四半期包括利益	334,717	171,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,309	171,562
非支配株主に係る四半期包括利益	2,407	△371

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,023,881	2,149,075	6,172,956	—	6,172,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,720,336	1,720,336	△1,720,336	—
計	4,023,881	3,869,411	7,893,292	△1,720,336	6,172,956
セグメント利益	346,698	350,600	697,298	△5,379	691,919

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△5,379千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,216,409	2,179,641	6,396,050	—	6,396,050
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,377,163	1,377,163	△1,377,163	—
計	4,216,409	3,556,804	7,773,213	△1,377,163	6,396,050
セグメント利益	383,957	377,558	761,516	99,566	861,082

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去99,566千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	前年同四半期比
		金額(千円)	(%)
医療機器類	日 本	4,216,409	104.8
	人工関節	2,055,089	112.4
	骨接合材料	1,339,301	103.0
	脊椎固定器具	673,524	104.3
	その他	148,494	59.7
	米 国	2,179,641	101.4
	人工関節	2,124,364	104.1
	脊椎固定器具	55,276	50.9
合計		6,396,050	103.6

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。